

しあわせレシピ

豊里学園 調理師 坂西



ティラミスのアイス

【材料】（4-5人分）

- ・マスカルポーネチーズ 200g
- ・生クリーム 160g
- ・卵黄 50g（3個分）
- ・上白糖 80g
- ・ココア お好みで



【作り方】

- ① 卵黄と上白糖を鍋でトロ〜となるまで混ぜる
※卵黄が固まらないように注意しながら加熱する
- ② ①をボールに移し、マスカルポーネチーズを入れて、混ぜ合わせる
- ③ 別のボールで生クリームを6〜7分程立てる
- ④ ③に②を少しずつ入れて混ぜていく
- ⑤ 冷凍庫に入れて、1時間おきに混ぜる（3回ほど行う）
- ⑥ 固まれば容器に移し、お好みでココアを振って完成！

※卵は「サルモネラ対策実施済み」や「サルモネラワクチン接種済み」といった表記がされているものをご使用ください。
※作ったその日の内にお召し上がりください。
※余った卵白は中華スープなどに入れて活用してください。

わが町 お店探訪

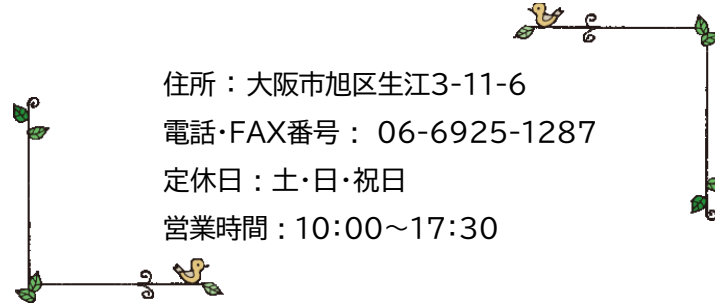


社会福祉法人 地域ゆめの会 手の花の家 C-ゆめ工房

障がい者の生活支援の場として開設された事業所ですが、北海道産小麦（ゆめちから）・よつばバター、手作りのジャムやあんこなど、こだわりパンの味は一級品。ほぼ無添加の商品がならび、安全性にも配慮されています。レモンケーキやどうぶつ型のクッキーなど菓子製品も大人気です。



住所：大阪市旭区生江3-11-6
電話・FAX番号：06-6925-1287
定休日：土・日・祝日
営業時間：10:00～17:30



後援会入会のお願い

大阪福祉事業財団後援会では、施設利用者と地域の方々の生活と権利を守り、発展させていく事がますます重要になってきていると考えます。
子どもからお年寄りまですべての人が守られる社会福祉の実現に向けてご協力・ご支援をお願い申し上げます。

個人会員：1口 3,000円
団体会員：1口 10,000円

お申し込みは

お近くの大阪福祉事業財団 各施設へ



ご寄贈・ご寄付ありがとうございました 〈2026年 4月～6月〉（敬称略・順不同）

豊里学園

【寄贈】 明神将弥 大阪市仏教青年会 独立行政法人 造幣局大阪エヴェッサ/ヒューマンプランニング㈱
三宅 真理 大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会
田中 好子 近畿アイスクリーム協会 オリックス宮内財団

すみれ乳児院

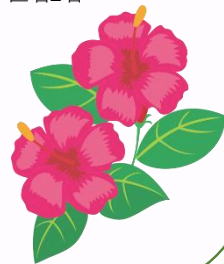
【寄贈】 八尾 満 村上 智宜 寺本 正人 吉本 博子 園府寺 美篠原欣子記念財団 大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会 P&Gジャパン合同会社 大阪医療秘書福祉&IT専門学校 倉敷紡績株式会社 明治ホールディングス株式会社 匿名2名
【寄付金】 井上 優子 小島 崇嗣 佐部利 ゆみ（一社）日本こども福祉支援協議会

くるみ乳児院

【寄贈】 大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会 一柳 睦美 P&Gジャパン合同会社 亀井 敏樹
【寄付金】 KIT合同会社

あさひ希望の里

【寄付金】 家族会



みんなの力で平和と福祉ゆたかなまちをきずこう

しあわせ

発行日 2026年7月
発行所 社会福祉法人 大阪福祉事業財団
(障がい児入所施設) 豊里学園
(障がい者支援施設) あさひ希望の里
(乳児院) すみれ乳児院
(乳児院) くるみ乳児院

発行責任者 旭・鶴見ブロック 豊里学園 園長 山中ひろみ
大阪市旭区太子橋1-16-24
TEL: (06) 6951-2066 FAX: (06) 6951-2541



zaidan osaka

くるみ乳児院

大阪福祉事業財団 くるみ乳児院

旭・鶴見ブロックの仲間入り 地域の子育て支援の拠点になることを目指して

くるみ乳児院は、鶴見区緑一丁目にある乳児院です。2017年に城東区古市から現在の鶴見区へ移転しました。もともと、くるみ乳児院とすみれ乳児院は同じ施設でした。しかし、児童福祉法において「家庭的養育」が重視される中、より小規模で家庭的な養育環境を実現するため、50人定員であったすみれ乳児院を分割移転しました。その結果、旭区新森に35名定員のすみれ乳児院、鶴見区緑1丁目に18名定員のくるみ乳児院を開設し、それぞれ運営を行っています。

2018年に示された「新しい社会的養育ビジョン」をもとに、「社会的養育推進計画」という計画書を作成し、乳児院をさらに小規模化にすることを求められ、地域の子育て支援の拠点となるように乳児院が持つ専門性を活かした支援を進めようとしています。2027年には、「大阪市東部こども相談センター」が開所され、東部地域の子育て支援に責任を持つ施設となっていくことを目的にし、具体的に事業を進めていくには、すみれ乳児院との連携や協議を重ねていくことが必須です。



未来あるこどもたちのえがおが輝く地域になるように、学びを深めつつ、支援の向上に努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（くるみ乳児院 院長 川守田 蘭美）



いつも通勤で通る城北公園では、桜が咲いたと思ったら次は藤の花、ハナミズキ、アジサイと次々と花を咲かせて、季節の変化を感じています。

私自身そんなに植物に関心があったわけではありませんが、10年程前から草木染めを趣味として教室に通っているうちに、道に生えている草花への興味が増してきました。カラスノエンドウ、ドクダミ、セイタカアワダチソウなど雑草と思われるような植物からも

綺麗にストールや布を染めることができます。

私にとっての草花は季節の変化を感じるだけでなく、染め物の素材としても大切なモノです。

（あさひ希望の里 半野）





ゆりぐみ作品展

院内保育室ゆりぐみのこどもたちが日々の生活から様々な体験を通じて作品を作りました。今回は陽の光をあびつつ廊下の窓に作品を展示し、よりたくさんの方に見てもらうことができました。作品紹介には製作中のこどもたちの写真も掲示しました。

大好きなホーム職員と見学に来たゆりぐみのこどもたちからは「みて！これ〇〇くんつくったの！」と誇らしい声が廊下に響いてきます。あそびや、お友だちとのかかわりを通じて大きく成長したこどもたち。この経験が次のステップへ羽ばたくための力となることを願っています。（細川）



ゆりぐみ作品展

ひなまつりの作品



親子で「ほっこり」した時間を過ごしませんか？

くるみ乳児院では地域の子育て支援として2019年から「ほっこりひろば」を開室しています。親子でほっと一息つけるような交流の場となること、乳児院を知ってもらうことを目的とし、地域にお住まいの3歳未満の親子を対象にしています。写真は1月に行なった

「ほっこりひろば」の様子です。これまでレシピ紹介やベビーマッサージ、遊具開放など様々な取り組みを行ってきました。こどもたちのためだけでなく、保護者の方々もほっとひといきつける場になればと思っています。（西村）



ほっこりひろばの様子①

ほっこりひろばの様子②

ゴールデンウィークに運動会開催！

GWの取り組みで施設内運動会を開催しました。低年齢児から高校生まで約60名の児童が参加しました。デカパンリレーや玉入れ、綱引きなどの競技を通してたくさんの笑顔と声援があふれる時間となりました。

年上の児童が年下の児童を気遣いながら参加する姿や、児童 vs 職員の対決で盛り上がる場面もあり、年齢を越えた交流や協力の大切さを感じられる運動会となりました。昼食は給食部が作った美味しいご飯を食べ楽しく過ごせました。今後もこどもたちが楽しく成長できる行事を企画していきます。（宮川）



頑張って投げます！

協力！玉転がし

どのデザートにしようかな？

5月といえばこどもの日。「おとなだって、おいしいもの食べたい！」ということで、行事食としてデザートバイキングを行いました。クレープに顔やうろこを書いてこいのぼりに見立てたり、手作りでシュークリームや水ようかんを作りました。

いざデザートを見た利用者さんは、「え～！」「やったー！」と喜ぶ方、「どれを選ぼうか？」と迷う方など、様々な反応でしたが、食べるときはみなさんにこにこ笑顔。利用者さんにとっても、職員にとっても、楽しい時間となりました。（川地）



5種類のデザートから選べます

これ、ください！



豊里学園

令和7年度NHK歳末たすけあい助成金
(令和6年度NHK歳末たすけあいによる)
ご支援ありがとうございます

晴天のなか、子どもたちは新しい制服に袖を通し笑顔で入学式を迎えました。学校へ向かう子どもたちの背中も頼もしく、成長が感じられました。

職員一同、ご支援に心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
理事長 茨木 範宏

(令和6年度 配分金)
助成金：73,000 円
自己資金：247,990 円
事業費総額：320,990 円



すみれ乳児院

令和7年度
地域の子どもの福祉のための助成

地域の子どもの福祉のための助成事業大阪府共同募金協会様より、下記の事業について助成をいただきました。子どもたちや地域支援向上に向けた施設整備に使わせていただきました。ありがとうございます。

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
理事長 茨木 範宏

(内 容)
・やまぼうしの園庭整備
・セキュリティシステムの設置
助成金額：1,247,000円
自己資金：0円
事業費総額：1,247,000円
事業終了日 令和8年1月23日



くるみ乳児院

令和7年度
地域の子どもの福祉のための助成

地域の子どもの福祉のための助成事業大阪府共同募金協会様より、下記の事業についていただきました。子どもたちや地域支援向上に向けた施設整備に使わせていただきました。ありがとうございます。

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
理事長 茨木 範宏

(内 容)

・クロス張り替え工事
・ユニット内テレビ・テレビガード(2台分)
・城東フードバンク無料市場
・すみれこどもケアルームパンフレット作製費(2000枚)
・ワイヤレスアンプ
・シュレッダー
・ダスキンエアコンクリーニング
・スライドテントワイド2(防災タイプ)
・らくらく乳児身長計
・小児手動式身長計月デジタル体重計
・タニタベビー体重計
・オムロン吸入器 メッシュ式ネブライザ4個

助成金額：2,000,000円
自己資金：675円
事業費総額：2,000,675円
事業終了日 令和8年1月28日

すみれ乳児院 ～やまぼうしお披露目会～

昨年度すみれ乳児院は、新たに隣家を新園舎として購入し「やまぼうし」と命名しました。すみれ乳児院の玄関にはやまぼうしの木があり、花言葉は「友情」や「永続性」です。今後もすみれ乳児院とくるみ乳児院の繋がりが地域の方々と長く友情で繋がっていけるよう、願いを込めて命名しました。

やまぼうしお披露目会では、地域の方にすみれ乳児院のことをもっと良く知っていただくため、事業の内容や子どもたちの生活を様々な展示で紹介し、あそび体験や離乳食カフェなども行いました。また、東部里親支援センターmikata、くるみ乳児院も参加し、地域の方にすみれ乳児院や地域の子育て支援についても

より知っていただける機会となりました。

今後もすみれ乳児院本館や「やまぼうし」を活用し、地域に根ざした子育て支援の拠点としての役割を果たせるようにこれからも努めてまいります。

すみれ乳児院（清水）



旭・鶴見ブロック 新任職員紹介

みなさんから信頼されて愛される職員になりたいと思います！
明るく楽しく元気よく！新たに挑戦する気持ちと
いろいろなことを楽しむ気持ちを忘れずに頑張りたいです！

豊里学園

あさひ希望の里

すみれ乳児院

くるみ乳児院



浅井 (児童指導員) 藤本 (児童指導員) 桜井 (児童指導員) 榎園 (調理員) 高橋 (生活支援員) 杉本 (生活支援員) 長谷川 (看護師) 木本 (保育士) 遠山 (保育士) 清 (保育士) 久保 (保育士) 坂本 (保育士) 石部 (保育士)